

「サステナビリティ・リンク・ローン（京都ゼロカーボン・フレームワーク）」 の取組みについて

2023年9月12日

京都中央信用金庫（理事長 白波瀬 誠）は、取引先の脱炭素化支援の一環として、「サステナビリティ・リンク・ローン（京都ゼロカーボン・フレームワーク）」（以下、本ローン）の取組みを進めています。

2023年8月に当金庫取引先2社が本ローンを取り組みされましたのでお知らせいたします。

サステナビリティ・リンク・ローンとは、SPT（サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット）の達成に応じて金利優遇等のインセンティブを付与する融資のことです。

京都ゼロカーボン・フレームワークとは、京都府が地域金融機関等とともに ESG 投融資（サステナブルファイナンス）を促進し、府内企業の脱炭素化を支援する全国初の仕組みであり、2023年1月に構築されました。

CO2 排出量削減目標の達成により金利優遇を受けられる融資契約において必要な第三者評価に、京都府地球温暖化対策条例に基づく特定事業者制度を準用することで、審査に要する費用が不要になるものです。京都府や金融機関へのレポートイングを通して、中小企業の CO2 排出量削減を金融面からアシストする仕組みとなっています。

尚、本ローンの枠組みそのものが国際基準（※）に適合した形態で、その旨の第三者意見書を株式会社日本格付研究所（JCR）から取得しています。

※ローン・マーケット・アソシエーション（LMA）、アジア太平洋ローン・マーケット・アソシエーション（APLMA）、ローン・シンジケーション&トレーディング・アソシエーション（LSTA）が定義する「サステナビリティ・リンク・ローン原則（SLLP）」および、環境省が定義する「サステナビリティ・リンク・ローンガイドライン（環境省ガイドライン）」

記

【取組企業の概要 <五十音順・敬称略>】

借入人	株式会社FSC 代表取締役 山田侑司
所在地	京都府京都市下京区西七条東八反田町16番地
事業内容	道路貨物運送業
実行日	2023年8月8日（火）
資金使途	運転資金
脱炭素化の取組み	老朽化したエンジンを廃棄し、燃費基準を向上した最新の車両と入れ替えることで大幅な温室効果ガスの排出量削減を見込みます。

借入人	株式会社三昌製作所 代表取締役 山田孝
所在地	京都府京都市南区上鳥羽304番地
事業内容	金属プレス製品製造業（アルミニウム・同合金を除く）
実行日	2023年8月23日（水）
資金使途	運転資金
脱炭素化の取り組み	以下の方法でCO ₂ 排出量削減に取り組みます。 ・照明のLED化による省エネ ・再生可能エネルギー電力の購入（一部自家発電）

以上